

インターネットで発信・共感しよう

これで、あなたもフェイスブック通に！

今日、パソコンがなくても携帯電話から様々なサイトを見ることができ、携帯電話から情報発信も簡単にすることができますね！

これまで情報発信と言えばホームページ（HP）でしたが、HPを製作するには、専用のソフトを使って専門的な作業を必要としました。今では誰でも簡単に無料で作成できるブログ（日記風サイト）なども普及し、ますます情報の発信が簡単になってきました。

そして、現在、注目を浴びているのが人と人をつなぐ SNS（ソーシャル・ネットワーク・キング・サービス）です。その中でもクラブの情報発信にとっても便利なフェイスブックについて説明します！

★SNSとは・・・？

人と人とのつながりを促進・サポートするコミュニティ型のウェブサイトのこと。現在、ミクシー、ツイッター、フェイスブックなどが主なサービスです。スポーツ選手や著名人のつぶやき・考えを知ったり、直接コミュニケーションできたりするのも SNS ならではの、ですよ！

★フェイスブックとは・・・？

上記の SNS の 1 つで、自分の近況報告や、自分が撮影した写真、動画などを投稿して、友人・知人に閲覧してもらったり、自分との共通点（近所に住んでいる、勤務先が同じ、その他）のある人と、実名で、つながりを深めていけたりするサービスです。

企業や団体、製品などのファンページを作ったり、グループ機能を使えば特定の友人・知人たちとやりとりしたり、情報を共用したりすることができます。

【クラブのフェイスブックページの例】 （総合型クラブサンビスカス沖縄）



フェイスブックをクラブで使う5つの利点

①コミュニケーションが増える！

クラブ内でコミュニケーションする機会を増やし、スタッフや会員、また会員同士をいつでもつなぐことができます。

②すぐに、広く発信できる！

クラブの活動や会議報告などの情報を素早く発信し、上手に運用することで、面白い情報、お得な情報などは人から人にどんどん伝わっていきます。その伝わり方は「知人を通じて伝わる」という形になるので、ブログやホームページでは得られない「信頼感」を得られる可能性があるというのが、フェイスブックの最大の魅力です。

③つながっている意識がもてる！

広く誰にでも見せ反応を得ることで「常につながっている」ということを意識でき、スタッフや会員のクラブに対する愛着や意識の向上が期待できます。

④意見やアイデアが活用できる！

フェイスブックで生まれたつながりを最大限に生かして、反応を得たり、意見・アイデアを活用したり、また、社会に貢献したりすることもできます。

⑤経費や労力を減らすことができる！

HP 作成の知識がなくても、ブログを書くように簡単な操作で写真やアルバム、動画などを公開することができ、お金と労力を削減することができます。

フェイスブックの特徴・メリット

フェイスブックでは**実名を使うので、書いた記事に対するコメントが荒れるケースが少なく、建設的な意見が集まります。**それらに対してコメントや、「いいね！」を、“コミュニケーション”として届けることができます。クラブの「ファン」を増やすツールとしても有効です。

応援メッセージや「いいね！」の数で、どのようなプログラムや取り組みが評価されているのか確認できますし、HP のアクセス数よりも確実な判断基準となります。

ポジティブな反応がもらえるため、スタッフのやる気につながり、プログラムや取り組んだことへのフィードバックを多面的に集めることができます。フェイスブックでは、「いいね！」と思う「共感の輪」が広がり、クラブの存在意義が増します。

★「いいね！」とは…？

メンバーやファンが目にしたコンテンツ（記事・写真・動画など）に対し、「いいね！」と意思表示する機能です。意思表示は簡単、「いいね！」ボタンをクリックするだけ。

フェイスブックの画面上のあらゆるところにあり、最も手軽にコミュニケーションが取れる手段の一つです。

クラブのフェイスブックページの立ち上げ方

ネットが普及してからすでに 20 年。インターネットは実は古くて優しいメディア。難しいし面倒だと思って手つかずの人も多いかもしれませんが、思った以上に最近のサービスは簡単でシンプルなものになっています。

フェイスブックもその一つ。慣れてくれば写真のアルバムページを作り、メンバーに見せることなんて 3 分もあればできてしまいます。

ぜひ、パソコンや携帯電話に向かって始めてみてはいかがでしょうか。

立ち上げ方はここから→ <https://www.facebook.com/pages/create.php>

★「フェイスブックページ」とは・・・？

企業や団体などが、フェイスブックで情報発信するために開設するものです。サービスは無料。フェイスブックでアカウント（使用权）を取得した個人が「管理人」となり、ウォール（壁）と呼ばれる掲示板に、写真、動画、ウェブサイトへのリンクなどを投稿したり、意見を募ったり、イベントの告知や参加申込を受け付けるといったことが簡単にできます。また、フェイスブックにログインしていない人でも閲覧できます。

活用テクニック

①「いいね！」の獲得をめざそう！

どんなに良い記事でも、読んでもらうにはシンプルイズベスト。写真やリンクにそっと伝えたいことを短めに添えてみましょう。「いいね！」の数はクラブページのファン獲得数に比例します。たくさんの「いいね！」をクラブに集めましょう！

②写真は小出しにしよう！

アルバム写真の公開は多くても 10 枚にしたほうが無難です。簡単にできるアルバム機能ですが、集合写真や楽しい活動の雰囲気が出る写真を数枚アルバムとして公開し、その他の写真はネタがない時の素材として保存しておくといいでしょう。

③動画を発信してみよう！

イベントなどで撮影した動画を、フェイスブックでメンバーと共有することができます。写真と同様、メールなどで一人ひとりに送るより効率的ですし、文字や写真よりも中身や雰囲気が伝わるのが動画の良さです。

④ブログや HP の更新もフェイスブックでお知らせしてみよう！

一方通行でのブログやホームページの情報発信より、フェイスブックを活用してその情報を広げてみましょう。リンクを貼り、今回の読みどころを一言添えるだけでメンバーと素敵な情報共有ができるでしょう。

⑤イベント機能を使ってみよう！

フェイスブックのイベント機能を使うと、メンバーやクラブのファンにイベントの情報（日時、場所、説明など）が伝わるようになっていきます。講演会の広報をすることや、クラブが企画したイベントの情報を告知することもできます。

⑥イベント機能で参加を増やそう！

イベント情報を受け取った誰かが「参加する」という意思表示をすれば、その友達関係にある人に「〇〇さんはイベントに参加します」ということが伝わり、「それなら僕も参加しよう」というケースが出てきます。回数を増やせば、参加を見送ってもクラブ名などが記憶されるようになり、次の参加が期待できます。

★SNSの活用リスクとは・・・？

様々な可能性のある SNS ですが、安全性が保証されているわけではありません。個人情報漏洩や、なりすまし人間が発生するリスクがあります。実名の場合は少ないとはいえ、誹謗中傷を受けることも、全くないとは言いきれません。特に情報漏洩面は事前に対策を立てておくべきでしょう。

また、フェイスブックでも「公のページ」にすると、不特定多数の人に公開されます。参加者や会員の顔写真や個人的な情報を、どこまで公開して差し支えないのか、事前にルールを設定しておくことも必要になるでしょう。グループ内の情報交換と公に発信する情報の、使い分けを意識することが必要になります。

しかし現状では、リスクやデメリットを超えてメリットの方が大きくなっています。

SNS を活用しているクラブでは、利用後に次のような利点をあげています。「スタッフの人間性も伝わるツールとしてネットワークの広がりを実感している」「若者向けのイベントでは、チラシを作る必要がなくなった」と。SNS は、クラブの活動をより多くの人に伝える方法の1つとして、効果が得られているといえるでしょう。

最後に・・・

「フェイスブックが流行っているからやってみよう」では、あまりうまくはいきません。クラブは、育て続ける「人」がいて、メンバーやファンがいて、取り巻く人たちの情熱や信頼があってこそ、地域にとって必要とされるクラブへと成長していきます。

フェイスブックを利用して人と人とをさらに近づけ、日常のスポーツやクラブの活動を通じた様々な時間でリアルにつながりながらクラブや地域のことを考えていく、それが一番の活用法だと思います。インターネットによる情報発信は、「共感」を生むための手段です。「いいね！」ボタンは共感と共に押され、共感された価値ある情報が広まっていきます。

共感とは、こういうのが好きだ、おもしろい、何かスゴイ、カッコいい、興味深い、知りたいことに応えている、考えが整理された、自分もそう考え行動したい、知人に教えたい、信頼している、クラブを応援したい、そう感じた時に生まれると思います。フェイスブックでの発信は、ぜひ「共感を生む」ことを頭の中に入れておきましょう！

木野 渉 北上市役所 職員